

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
F A X ・ 郵送でのご意見						
1	男	大阪市	・河川敷の整備は少しずつ進んでいると思いますが、川の整備が遅れていると思います。大和川も場所によっては何キロも水位が浅く特に近年のゲリラ豪雨や洪水に対しても堤防を積み上げる事も大切ですが、川底を掘り下げる事も有効ではないかと素人考えながら思います。 ◎川底の整備をお願いします。	頂戴したご意見については、本案の3.4において「上下流及び本支川の調整を図り、治水安全度のバランスを確保しつつ段階的かつ着実に整備を進め、本整備計画に定めた河川整備等により、戦後最大となる昭和57年（1982年）8月洪水と同規模の洪水が発生しても、洪水はん濫による浸水被害を防止し、内水による浸水被害を軽減する」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.1.1において「目標流量に対して流下能力が不足している箇所について河道整備を行う。整備にあたっては上下流・本支川の治水安全度のバランスを確保しつつ順次実施する」こととしております。	治水	河川改修全般に関するご意見
	男	大阪市	◎河川敷の不法投棄に対する条例の強化 ・看板などを増やして下さい ・罰金を明確にして下さい	頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「不法占用やごみの不法投棄のない快適な河川利用を実現するため、河川美化等の啓発活動を実施する」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.2.7において「他の利用者や周辺の民家等に迷惑となるゴルフ、ラジコン等の行為については、迷惑行為防止啓発活動実施計画に基づき迷惑行為の是正に努める」こととしております。	環境	河川空間利用に関するご意見
2	男	不明	私考としては急速に大和川の「河底の浚渫を実施してほしい」。奈良県民としては、奈良県側のみと考えますが、河川の現状からすれば大阪府側から先に行くことが当然のこと。下流から行ねばその効果がうすいと考えます。長距離となり経費が重なるものですが是非お願い申したい。	頂戴したご意見については、本案の3.4において「上下流及び本支川の調整を図り、治水安全度のバランスを確保しつつ段階的かつ着実に整備を進め、本整備計画に定めた河川整備等により、戦後最大となる昭和57年（1982年）8月洪水と同規模の洪水が発生しても、洪水はん濫による浸水被害を防止し、内水による浸水被害を軽減する」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.1.1において「目標流量に対して流下能力が不足している箇所について河道整備を行う。整備にあたっては上下流・本支川の治水安全度のバランスを確保しつつ順次実施する」こととしております。	治水	河川改修全般に関するご意見
	男	不明	●●地区（特に中・南部）に集中豪雨が3日程度続きますと大和川に注ぐ県内大小河川が溢れる状態となりますが、これらの河川の水が大和川の流速、流量に押されて合流口で溢れ状況となる。大小河川の堤防が高くないので直ちに低地に浸水しがちとなります。（例30年前の王寺町中心部の浸水）当然に大小河川の浚渫も行ねばなりませんが大和川の浚渫が先行しなければ意味がないと考えます。浚渫は専門的にお考え願えれば宜しいが、私考では1m当たり5m3程度（100mで500m3）と考えます。大和川は長い年月浚渫が行われていないと思います。江戸中期に改修された大和川が堺港を利用不能に落とし入れた歴史があります。造られ川の廃土が長い年月に大きな影響を及ぼすものと考えます。	頂戴したご意見については、本案の3.4において「上下流及び本支川の調整を図り、治水安全度のバランスを確保しつつ段階的かつ着実に整備を進め、本整備計画に定めた河川整備等により、戦後最大となる昭和57年（1982年）8月洪水と同規模の洪水が発生しても、洪水はん濫による浸水被害を防止し、内水による浸水被害を軽減する」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.1.1において「目標流量に対して流下能力が不足している箇所について河道整備を行う。整備にあたっては上下流・本支川の治水安全度のバランスを確保しつつ順次実施する」こととしております。	治水	河川改修全般に関するご意見
	男	不明	河合町及び周辺部の町村の最大の災害被害は、今後起こるであろう河川水害であると思います。河合町の旧村落位置（田大田も）は河川の川底より低地にあるものが多いようです。町営の集会所（避難場所）も同様、水害に対する避難方法が考えられていない状況、旧村落の町住民は水害に対する意識が十分でないので、町当局に避難用にボートを用意すべきと具申したこともありますが、維持管理、保管問題等に困難がある状況。河合町にも微高地も多くあり、早期の避難を実施すれば人的被害が少なくなすむものと思います。急速に対する対応が大切と考えます。当然に各町村で行うべき事項ですが、河川管理者としての貴庁からの喚起をお願い申したい。	頂戴したご意見については、本案の3.4.4において「洪水時には、河川情報の収集と情報伝達、洪水予報及び水防警報、水防活動との連携及び警戒避難の充実等、平常時には、ITを活用した河川管理の高度化を行うとともに、ハザードマップや防災学習、防災教育等で防災意識の向上を図る等、危機管理対策を関係機関や地域住民等と連携して推進する」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.2.4において「洪水発生時の自助・共助・公助の機能強化、治水施設の能力を上回る洪水に対する被害の最小化、平常時からの水難事故の防止等の観点から危機管理体制を構築する」こととしており、できる限り早急に構築できるよう努めてまいります。 河合町及び周辺町にお伝えします。	治水	地域防災に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
3	不明	不明	現在玉手橋と臥龍橋間の3箇所に河川水位警報設備を設置中ですが、流域の障害物があれば何の役にも立ちません。野球設備が障害になって、大雨で堤防が決壊するのではと近くに住んでいるために心配でなりません。大和川河川敷は貴事務所の管理で大雨も殆ど障害もないような対策をされています。国が管理する河川と地方が管理する河川でこんなにも違いがあることに驚いています。災害があってから原因を検討するのではなく、事前に判っている障害物等の原因は除去しておくべきと考えています。	大和川水系河川整備計画（案）は大和川水系の国直轄管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものであり、石川に関するご意見については、管理者である大阪府にお伝えいたします。	その他	内水対策や支川整備に関するご意見
4	男	大和郡山市	・佐保川堤のトレーニングでも同じ事が起るので、道端の傾斜した所を利用（雑草地）している現状である。出来れば土手の上面（天面）を全面的にアスファルトではなく中央2mくらいを土の道か芝生（理想）に又は道端2mくらいにして頂ければヒザ痛の予防になる。高価な厚底の運動靴も不要となる。老人は足が痛くなると外に出なくなり医療費が必要となる。ぜひ土の道（一部）を検討頂きたい。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「流域住民や関係機関との連携、調整を図りつつ、憩いや散策、サイクリング等のレクリエーション、自然に親しめる良好な河川空間の創出のための河川管理施設の整備、バリアフリー化、危険性の啓発、広報等により、適正な河川利用の推進に努める」こととしております。</p> <p>なお、こうした利用施設については、地方自治体などが整備することが一般的であり、具体的な検討をされる過程において、河川管理者としてご協力できるところがないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないか、など必要な検討をさせて頂くこととなります。</p> <p>土の道の可能性につきましては、管理者である地方自治体にお問い合わせください。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
	男	大和郡山市	自動車道を横切る時は非常にキケンである。木津川大橋ー45kmー嵐山自転車道を参考にして頂きたい。全ての人の安全の為（早朝、夜間）橋の下を通れる様、施工してある。一方、郡山ー明日香の自転車道は全くされていず、信号がずれた所にある事で、キケンだ。奈良県は人に対する関心が低い事はお寒い事です。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「流域住民や関係機関との連携、調整を図りつつ、憩いや散策、サイクリング等のレクリエーション、自然に親しめる良好な河川空間の創出のための河川管理施設の整備、バリアフリー化、危険性の啓発、広報等により、適正な河川利用の推進に努める」こととしております。</p> <p>なお、こうした利用施設については、地方自治体などが整備することが一般的であり、具体的な検討をされる過程において、河川管理者としてご協力できるところがないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないか、など必要な検討をさせて頂くこととなります。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
5	男	羽曳野市	飛んで向こう岸まで行ける様 川の中に飛石を置いて下さい。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「流域住民や関係機関との連携、調整を図りつつ、憩いや散策、サイクリング等のレクリエーション、自然に親しめる良好な河川空間の創出のための河川管理施設の整備、バリアフリー化、危険性の啓発、広報等により、適正な河川利用の推進に努める」こととしております。</p> <p>なお、こうした利用施設については、地方自治体などが整備することが一般的であり、具体的な検討をされる過程において、河川管理者としてご協力できるところがないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないか、など必要な検討をさせて頂くこととなります。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
	男	羽曳野市	・階段（高水敷から水面に降りることができる）の事ですが、水の流れの中までの階段です。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「流域住民や関係機関との連携、調整を図りつつ、憩いや散策、サイクリング等のレクリエーション、自然に親しめる良好な河川空間の創出のための河川管理施設の整備、バリアフリー化、危険性の啓発、広報等により、適正な河川利用の推進に努める」こととしております。</p> <p>なお、こうした利用施設については、地方自治体などが整備することが一般的であり、具体的な検討をされる過程において、河川管理者としてご協力できるところがないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないか、など必要な検討をさせて頂くこととなります。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
	男	羽曳野市	・道路は堤防の上に、日頃は通行禁止する。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.4において「被災後の応急復旧に対しては、防災拠点や緊急物資輸送ネットワークを整備し、迅速な対応を可能とする」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.2.4に記載しておりますとおり、「大和川の堤防や高水敷を洪水や地震に伴う大規模災害時に活用し、応急復旧に必要な資機材のみならず被災地への物資や人員の輸送路としてネットワーク機能を発揮するための検討を行い、必要なルートの確保及び運用を行う」こととしております。</p>	維持管理	地域防災に関するご意見
	男	羽曳野市	・台船は出来るかぎり上流まで船着場は幹線道路ごとに設置	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.4において「被災後の応急復旧に対しては、防災拠点や緊急物資輸送ネットワークを整備し、迅速な対応を可能とする」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.2.4に記載しておりますとおり、「大和川の堤防や高水敷を洪水や地震に伴う大規模災害時に活用し、応急復旧に必要な資機材のみならず被災地への物資や人員の輸送路としてネットワーク機能を発揮するための検討を行い、必要なルートの確保及び運用を行う」こととしております。</p>	維持管理	地域防災に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
					環境	その他のご意見
	男	羽曳野市	・今回とは少し違う事ですが、歩いて美原町の東除川上流、平尾橋から少し先の平尾小川に入って美原工業団地の裏に近くなるほど川からの臭いが強くなり吐気がして喉が痛くなること、たびたび有ります。なんとかならないですか。	大和川水系河川整備計画（案）は大和川水系の国直轄管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものであり、平尾小川に関するご意見については、まずは管理者である大阪府にお伝えいたします。	環境	その他のご意見
6	男	斑鳩町	大和川流域の貯留池事業は国土交通省の直轄事業でやるべし・川を改修する場合は国交省が直轄でやりますが、貯留池の場合は、市町村や奈良県が国から補助金をもらってやる補助事業になっている。縦に流す川は国がやり、横にせき止める貯留池は自治体の仕事というのは理にあわない。まして今回のように大阪側の事情、河川改修の原則で貯留池事業を採用するのだから、貯留池事業は国直轄を制度化して欲しい。この貯留池事業は57年の水害の直後は少し進んだが、今日では喉元通ればになっている。	雨水貯留といった流域対策については、市街化の進展などにより、雨水の流出が早まったり、量が増えたりすることが発生の要因です。 また、その対策についても、校庭への貯留など、まちづくりや地域生活と密接不可分なものです。 奈良県域においては、国、県、市町村からなる「大和川流域総合治水協議会」が設けられていることから、当事務所としても、奈良県とともにこの場を通じて流域対策の促進を応援してまいります。	治水	内水対策や支川整備に関するご意見
	男	斑鳩町	2. 大和川の水質をよくするために、富雄川の合流点や国道25号昭和橋の下や、川は違うが、吉野川五條市にはく層流（せせらぎ）を作ったことがあるが、あれは機能しているのか。国交省の都合であり意味のないものを直轄（3割は地方負担）で地方に押しつけられても迷惑だ。研究して効果のあるものをすべきで、実験事業は地方に負担させるな。	大和川では、支川、本川ともまだ冬季には環境基準を超える状況です。 また、流域全体で河川に流出したBOD汚濁負荷量の約1割を河川浄化施設で削減している試算結果を得ており、効果があるものと考えております。	環境	河川環境に関するご意見
	男	斑鳩町	3. 内水河川でゲートがあるものがある。三代川等であるが大和川が増水するとバックがかかる。ゲートを閉める。貯留池とポンプアップは一体かもしれないが、ポンプを設置すべきではないか。	頂戴したご意見については、本案の3. 4. 1において「浸水被害の軽減を目標とし、今後とも支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水浸水の軽減・解消を図る」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4. 1. 1において「総合治水対策の進捗と合わせて、支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水による浸水の軽減、解消を図る」こととしております。	治水	内水対策や支川整備に関するご意見
	男	斑鳩町	4. 堤防に桜を植えることはどうでしょうか。	堤防周辺の植樹については、地方自治体や地域の皆さまなどが、実施することが一般的です。 まずは、ご地元などで、そうした計画や意向をまとめられることが重要かと思えます。 その上で、その具体化を検討される過程において、河川管理者としてもご協力できる場所がないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないかなど、必要な検討を一緒にさせて頂くこととなります。	環境	河川空間利用に関するご意見
	男	斑鳩町	5. 大和川上流には漁業組合があり魚を釣ろうとしたら監察を購入しなければならない。ところが下流大阪府側にはない。奈良県側漁協は鯉や鮒など放流されているようですが、監察制度のある奈良県側と、無い大阪府側と何かよい点、悪い点があるのでしょうか。河川管理者から見ていかがでしょうか。大和川浄化が進むにつれて既にイベントがされているが、さらに計画があるとか、あるいは近々河川の浄化が進み、鯉や鮒を食することができる見通しはあるのでしょうか。	漁協などの方々が魚を放流することについてコメントする立場にありませんが、一般論として、魚が生育生息できるような河川環境まで再生し、保全していくことは重要であると認識しています。 併せて、特定の魚だけでなく、その魚が生育生息する場や生態系についても、考慮することが大事であることから、河川改修の際には、学識経験者の方々からアドバイスを頂くとともに、地域で活動されている関係市民団体の方々の声もお聞きしながら、その両者が両立するような整備内容を検討してまいります。	環境	河川環境に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
7	男	三郷町	<p><治水> 大和川を少しでも良くしようと思えますと昭和橋、明治橋の下流側（西側）に小さな中洲が出来て少しづつではありますが、大きくなりつつありますように見えます。 今の内に中洲を取り除いて水がキレイに流れるよう要望致します。</p>	<p>頂戴したご意見については、本案の3.7.1において「河川の維持管理に関しては、災害発生の防止、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持及び河川環境の整備と保全の観点のもとに、河川の有する多様な機能を十分に発揮できるよう調査、巡視・点検、維持補修等の維持管理を適切に行う」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.2.2において「河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が河川管理上の支障となる場合は河道掘削等、適切な河道管理を行う」こととしております。</p>	治水	維持管理に関するご意見
	男	三郷町	<p><環境> 冬になりますと水鳥がよく川へ来ていましたが、最近では鳥が見かけなくなって来ています。原因は分かりませんが水が汚染されて来ていますか、又、大きな魚も橋の上から見かけられません。 これも何が原因か分かりません（明治橋の近く及びその下の橋） チョウド川の流れを見た時は以前からしますとキレイな水になって来ていると思われます。</p>	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.1において「大和川が大阪湾や流域との生物相に連続性があることを考慮しつつ、多様な動植物を育む干潟や瀬・淵、水際植生、河畔林等の定期的なモニタリングを行いながら、動植物の生活史を支える生息・生育・繁殖環境を確保できるよう良好な自然環境の保全、再生に努める」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.2.6に記載されておりますとおり、「河川水辺の国勢調査等の環境情報収集やモニタリングを行い、河川環境の変化を把握するとともに、河川整備や維持管理に反映させ、良好な自然環境が適切に保全されるよう維持管理を行う」こととしております。</p>	環境	河川環境に関するご意見
8	男	斑鳩町	1. 亀の瀬の下流、川を直轄事業として行うなら、上流の貯留池事業も直轄で行うこと（大和川モデル）。	<p>雨水貯留といった流域対策については、市街化の進展などにより、雨水の流出が早まったり、量が増えたりすることが発生の要因です。 また、その対策についても、校庭への貯留など、まちづくりや地域生活と密接不可分なものです。 奈良県域においては、国、県、市町村からなる「大和川流域総合治水協議会」が設けられていることから、当事務所としても、奈良県とともにこの場を通じて流域対策の促進を応援してまいります。</p>	治水	内水対策や支川整備に関するご意見
	男	斑鳩町	2. ゲートのある内水河川に排水ポンプをつけること。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.1において「浸水被害の軽減を目標とし、今後とも支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水浸水の軽減・解消を図る」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.1.1において「総合治水対策の進捗と合わせて、支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水による浸水の軽減、解消を図る」こととしております。</p>	治水	内水対策や支川整備に関するご意見
	男	斑鳩町	3. 河川敷に散策道をつける（市町村事業か）	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。 この目標に沿って、同4.1.2において「流域住民や関係機関との連携、調整を図りつつ、憩いや散策、サイクリング等のレクリエーション、自然に親しめる良好な河川空間の創出のための河川管理施設の整備、バリアフリー化、危険性の啓発、広報等により、適正な河川利用の推進に努める」こととしております。 なお、こうした利用施設については、地方自治体などが整備することが一般的であり、具体的な検討をされる過程において、河川管理者としてご協力できるところがないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないか、など必要な検討をさせて頂くこととなります。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
	男	斑鳩町	4. 護岸工事は計画的に（工事実施区域はどこでいかにして決めているのか）。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.2において「堤防については、堤防詳細点検結果及び被災した場所の被害状況等を踏まえた優先順位を定め、浸透・侵食に対する安全性を強化し、計画高水位以下の流水の通常的作用に対して安全な構造とする」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「堤防の計画高水位以下の流水がもたらす浸透（すべり破壊とパイピング破壊）と侵食（低水護岸・高水護岸等の損傷）的作用に対して、これまでに実施した点検結果及び背後地の社会条件等を考慮し、安全性が確保されていない箇所について、堤防強化を実施する」としてしております。</p>	治水	河川改修全般に関するご意見
	男	斑鳩町	5. 桜の木を堤防に植える（市町村事業かも知れないが）	<p>堤防周辺の植樹については、地方自治体や地域の皆さまなどが、実施することが一般的です。</p> <p>まずは、ご地元などで、そうした計画や意向をまとめられることが重要かと思えます。</p> <p>その上で、その具体化を検討される過程において、河川管理者としてもご協力できる場所がないか、洪水時に悪影響を及ぼすことがないかなど、必要な検討を一緒にさせて頂くこととなります。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
9	男	斑鳩町	1. 概要版13頁の「洪水調節施設（遊水地）」の活用例図（下図）19頁の「河川空間利用の推進」イメージ図のような整備には大賛成で、私達の集落（目安地区）御幸橋周辺から下流において両イメージ図の実現が可能ならばと願うものです。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.1.3において「河川整備の実施にあたっては、治水・利水・環境を個別の目的として実施する事業であっても、総合的な検討を行い、治水・利水・環境のどの側面にも十分に配慮し河川整備を行うことを基本的な考え方」としてしております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「（遊水地の）平常時の利活用については、関係機関と調整し、公園や緑地、水質浄化を兼ねた親水空間として整備する等、適切な利活用の促進を図る」としてしております。</p>	環境	遊水地に関するご意見
	男	斑鳩町	<p>2. 別紙、写真～目安春日神社付近の大和川堤防中段から撮影概要版20頁上段図の河道内樹木の繁茂状況と同様の状況箇所が相当以前から数カ所見受けられます。（写真参照）</p> <p>「河道の機能維持・管理」からも是非、早期に整備方よろしくお願ひいたします。</p> 	<p>頂戴したご意見については、本案の3.7.1において「河川の維持管理に関しては、災害発生の防止、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持及び河川環境の整備と保全の観点のもとに、河川の有する多様な機能を十分に発揮できるよう調査、巡視・点検、維持補修等の維持管理を適切に行う」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.2.2において「河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が河川管理上の支障となる場合は河道掘削等、適切な河道管理を行う」としており、できる限り早急に着手できるよう努めてまいります。</p>	維持管理	維持管理に関するご意見
10	男	王寺町	<ul style="list-style-type: none"> ・河川整備計画は、9年の歳月をかけてまとまったと描かれています。 ・その計画発表は、5月10日頃と聞いています。 ・住民にとって大事な公聴会が、その半月後に開かれました。 ・あまりにも余裕のない日程だとも思います。 ・私の場合、王寺出張所へわざわざ聞きに行っているのに。結果的に公聴会開催の何日か前に知ったわけです。 ・何かおかしいなと今も思っています。 	<p>住民意見の聴き方については流域委員会にて審議を経て決まったものであり、原案の公表や公聴会の開催などは、様々な方法で周知を図ってまいりましたが、今後気をつけるように致します。</p>	その他	その他のご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
11	男	生駒市	1. 上下バランスの改修計画には賛成します。亀の瀬区間は数十年掛けて地滑り対策を行った区間であり、更に手を加えることは危険であります。大阪側は堤防の強化、奈良側は遊水池方式の改修計画は妥当なものと考えます。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4において「上下流及び本支川の調整を図り、治水安全度のバランスを確保しつつ段階的かつ着実に整備を進める」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「目標流量に対して流下能力が不足している箇所について河道整備を行う。整備にあたっては上下流・本支川の治水安全度のバランスを確保しつつ順次実施する」こととしております。</p>	治水	河川改修全般に関するご意見
	男	生駒市	2. 遊水池は出来るだけ国土交通省で実施し、運動場、公園のみを造るのではなく、自然な環境の湿地帯のような、蛍が飛び、鳥が集まるような遊水池にしてもらいたい。	<p>大和川本川の洪水調節を行う遊水池の整備につきましては、国で実施いたします。</p> <p>また、頂戴したご意見については、本案の3.1.3において「河川整備の実施にあたっては、治水・利水・環境を個別の目的として実施する事業であっても、総合的な検討を行い、治水・利水・環境のどの側面にも十分に配慮し河川整備を行うことを基本的な考え方」としております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「（遊水池の）平常時の利活用については、関係機関と調整し、公園や緑地、水質浄化を兼ねた親水空間として整備する等、適切な利活用の促進を図る」こととしております。</p>	環境	遊水池に関するご意見
	男	生駒市	3. 河川敷内の浄化施設は意味がない。特に礫間処理施設は効果がなればかりか、水質の悪化を招くので撤去した方が良い。汚濁物は河川に入る前に除去する方が効率的である。	<p>奈良県内の下水道普及率は、約80%ですが、流域市町村によってはまだ不十分なところもあります。</p> <p>そうしたこともあり、曾我川や大和川では、まだ冬期において環境基準を超えるなどの状況にあります。</p> <p>このため、大和川全体の水質改善も考慮し、河川浄化施設で汚濁を削減することが現時点においては必要と考えています。</p> <p>また、流域全体で河川に流出したBOD汚濁負荷量の約1割を同施設で削減している試算結果を得ており、奈良県内にも効果があるものと考えております。</p> <p>なお、国、府県が整備した礫間処理施設は、毎年、浄化機能調査を実施し、水質改善効果を点検しています。流域の下水道整備等の進展に伴って礫間処理施設に流入する水質も年々改善しており、そうした水質の動向を把握し、今後の運用について検討します。</p>	環境	河川環境に関するご意見
	男	生駒市	4. 奈良県側の下水道普及率が低い、もっと下水道整備に力を入れるべきである。	<p>大和川流域の下水道普及率は、昭和62年(1987)(21.9%(奈良県27.6%、大阪府15.1%)(全国平均39.0%))以降、普及率は向上し、平成23年(2011年)には83.3%(奈良県79.0%、大阪府89.1%)(全国平均75.8%)です。</p> <p>頂戴したご意見については、本案の3.6.3において「本川における環境基準の達成に満足せず、さらなる水質改善を目指して、流域住民や関係機関、地方自治体と連携し、下水道整備率の向上や合併処理浄化槽の普及、既存の河川浄化施設の効率的運用、住民に対する水環境改善意識の啓発等を実施し、流域一体となった改善を進める。さらに、水環境に対する多様なニーズを踏まえ、多種多様な生物の生息・生育・繁殖環境や快適な親水活動、良好な景観の確保の観点からの課題の把握や対策の調査、実施により、更なる水環境改善に努める」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「関係機関の協力を得て引き続き流域一体となった発生源対策や下水道整備、住民に対する水環境改善意識の啓発等の水質保全対策に取り組む」こととしております。</p>	環境	河川環境に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野	
	男	生駒市	5. スーパー堤防は完成に時間がかかり、完成した部分を、未完成の部分とで強度に差が出来て、返って、未完成の部分に洪水が集中し、危険性が増す。実施には十分検討する必要がある。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.2において「堤防については、堤防詳細点検結果及び被災した場所の被害状況等を踏まえた優先順位を定め、浸透・侵食に対する安全性を強化し、計画高水位以下の流水の通常的作用に対して安全な構造とする」とともに、同3.4.3において「人命を守るということを最重視し、そのために必要な区間として人口が集中した地域で、堤防が決壊すると甚大な人的被害が発生する可能性が高い区間において高規格堤防を整備する」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「堤防の計画高水位以下の流水がもたらす浸透（すべり破壊とパイピング破壊）と侵食（低水護岸・高水護岸等の損傷）の作用に対して、これまでに実施した点検結果及び背後地の社会条件等を考慮し、安全性が確保されていない箇所について、堤防強化を実施する」としてしております。</p>	治水	超過洪水対策や高規格堤防に関するご意見
	男	生駒市	6. 亀の瀬のごみ対策を検討し、ごみが引っ掛からないような構造に改修してほしい。 亀の瀬は大和川の唯一の溪流区域であり、散策路などを設け、溪流を生かした自然の親水公園として整備して欲しい。（例 御手洗渓谷のような）	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「不法占用やごみの不法投棄のない快適な河川利用を実現するため、河川美化等の啓発活動を実施する」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.2.7において「沿川住民、NPO、学校、民間企業、関係機関、関連市町村と連携を図り、大和川流域の河川の一斉清掃活動や環境学習等を通じて地域住民の意識を高め、ごみのないきれいな水辺空間の実現に努める」としてしております。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
	男	生駒市	7. 大和川は飛鳥から遣唐使が出て行った、歴史ある河川である。将来、飛鳥から大阪湾まで昔の様に舟で行けるようにし、亀の瀬で鮎釣りを楽しめるような、歴史と自然を親しめるような川にして欲しい。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.6.4において「流域の人々の生活の基盤や歴史や風土、文化を形成してきた大和川の恵みを活かし、周辺環境や自然環境との調和を図りながら、自然との交流を育む場としての利用推進を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.2において「沿川のまちづくりや観光の重要な要素として、河川や水辺の持つ多様な機能を発揮するため、本川と支川を一体に捉え、周辺地域の歴史や風土、文化や自然環境を活かした利用推進を図る」としてしております。</p>	環境	河川空間利用に関するご意見
12	男	堺市	大阪府域の大部分は、宝永の付け替えによる河道であり、平地に堤防をまず構築し、その内側を河道とした天井川であり、大和川自体の流れはいちじるしく改善されている反面これと交差していた河川との高低差が生じ、大和川本流に合流させるために長い距離を緩勾配で逆行させてから合流させる手段をとったため、これら合流部分で大和川本流の水位が上昇したりした場合、あるいは逆流が生じ、また合流する河川からの流れが本流に流れ込めず、浅香付近、北花田付近などの合流地点では、しばしばあふれている。合流する河川の方は府の管理ではないかもしれないが、河川管理者や防災担当者（この場合、堺市）と連携して対策いただくようお願いしたい。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.1において「浸水被害の軽減を目標とし、今後とも支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水浸水の軽減・解消を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1において「総合治水対策の進捗と合わせて、支川管理者や自治体と適切な役割分担のもと、内水による浸水の軽減、解消を図る」としてしており、できる限り早急に進めてまいります。</p>	治水	内水対策や支川整備に関するご意見

整理番号	性別	お住まい	意見内容	回答	分野
	男	堺市	堺市海岸には一応防潮堤も設けられ、水門2ヶ所さえ閉鎖出来れば高潮にしろ津波にしろかなりのところまでは防御できると思われるが、河口に水門がない大和川や石津川（こちらに関しては鳳土木事務所のパブリックコメントふれておいたが）に高潮はともかく津波が侵入して遡上した場合、遡上水位、遡上速度によって危険はないのだろうか、長期的には大阪市にあるような河口水門も検討の必要もあるだろうが、津波の遡上に関する危険度のシミュレーションを大至急お願いしたい。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.2において「「施設画面上の津波」に対しては、河川管理施設が津波による背後地の被害を防護できるよう必要な対策を講じる。「最大クラスの津波」に対しては減災対策を関係自治体と連携して行う」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1に「「施設画面上の津波」に対して、河川管理施設が津波による背後地の被害を防護できるよう必要な対策を講じる。「最大クラスの津波」に対しては、避難誘導の確立やまちづくり等と一体となった減災対策を関係自治体と連携して行う」こととしており、できる限り早急に進めてまいります。</p>	治水 地震、津波対策に関するご意見
13	男	大和郡山市	井筒地区での話し合いを続けていただき、より良い改修が1日でも早く進む事を願っております。 追伸 井筒地区での話し合いには量川の件等もありますので、奈良県河川課の出席要請もお願いします。	<p>頂戴したご意見については、本案の3.4.1において「佐保川においては、本川の整備状況を踏まえ、堤防整備、河道掘削、橋梁架替を行い、治水上支障となる堰は、統廃合等により流下能力の向上を図る」との目標を設定しております。</p> <p>この目標に沿って、同4.1.1に記載している「長安寺から西九条において、流下能力不足を解消するための河道掘削、引堤、橋梁架替及び堰の改築を行う。また、局所的に堤防高が低い区間での浸水被害を解消するための築堤を行う」こととしており、できる限り早急に着手できるよう努めてまいります。</p>	治水 河川改修全般に関するご意見